

諫早市教育委員会議事録
令和 7 年第 7 回（7 月定例）

令和 7 年第 7 回（7 月定例）教育委員会

- 1 日 時 令和 7 年 7 月 3 0 日（水）
1 6 時 3 0 分～1 7 時 1 5 分
- 2 場 所 諫早市役所 7 階 会議室 7－1
- 3 出席者 教育長 石部 邦昭
委 員 原田 裕介
委 員 山口 秀雄
委 員 中野 高子
委 員 小野 靖彦
- 4 会議に出席した事務職員
教育次長 石橋 芳秋
教育総務課長 池 政信
学校改革推進室長 青木 信高
学校教育課長 山口 隆
生涯学習課長 松原めぐみ
諫早図書館副館長 川瀬 雄一
中央公民館館長 北御門隆久
少年センター所長 乾 亜希
- 5 議 題
報告第 1 4 号 臨時代理の報告について（議会の議決を経る議案
についての意見の申し出について（諫早市多良見
のぞみ会館条例の一部を改正する条例））
報告第 1 5 号 臨時代理の報告について（議会の議決を経る議案
についての意見の申し出について（財産の取得に
ついて（校務用端末購入））
報告第 1 6 号 臨時代理の報告について（議会の議決を経る議案
についての意見の申し出について（「令和 7 年度
諫早市一般会計補正予算（第 1 号）中、1 1 款教
育費」）
報告第 1 7 号 臨時代理の報告について（諫早市教育支援委員会
委員の委嘱について）
議案第 8 号 諫早市社会教育委員の委嘱について

- 議案第 9 号 諫早市公民館運営審議会員の委嘱について
- 議案第 10 号 諫早市少年センター運営協議会委員の委嘱について
- 議案第 11 号 諫早市図書館協議会委員の委嘱について

16時30分開会

議事録署名人の指名

山口委員と中野委員を議事録署名人に指名

議事の非公開

報告第17号、議案第8号、議案第9号、議案第10号及び議案第11号は人事案件であるため非公開

議事録の承認

令和7年第6回（6月定例）教育委員会の議事録について
小野委員から自身の発言について修正の意見あり
一部修正を了承の上可決

教育長の報告の要旨

《教育長の報告》

今年度のテーマ「挑戦と創造」～明るく 楽しく 面白く～です。

左上の写真は、庭園デザインの石原和幸さんと撮ったものです。

石原さんは来年度の諫早市の20歳の集いの講師、パフォーマンスをしてもらうようになっている。世界的に有名な庭園デザイナーです。

「挑戦と創造」、明るく 楽しく 面白く、ということで、校長会だよりで示したものです。先生方には、1学期を振り返り、それを踏まえて2学期に備え、いろいろなものに挑戦をしてほしいとメッセージを送っている。

心豊かな教育、学力向上、いじめや不登校問題、生徒指導問題等に対して総括を行うとともに、新しい挑戦をしてほしい。毅然とし

た指導、自信持って指導するためには、自分磨きも大切です。

教科の勉強はもとより、自分を高める努力をし、具体的には趣味でも何でもいいので、せっかく夏休みというのがあるので、休みを取られて自分磨きをしてもらいたいという願いがこもっている。

次に創造とは、新たに作ること、無から有を産むこと、今のままでいいのか、変革するのか、熟考に熟考を重ねて決断したら迷わず前へ、地域貢献、防災教育、平和教育などのマンネリ化していないかを検証したいものです。

「挑戦と創造」～明るく 楽しく 面白く～が鍵を握っている。

2 番目、不登校を生まない学校ということで、令和 3 年度から 4 年分の推移を載せている。小学校が増えてきており、昨年度は 1 5 9 人で低年齢化ということが言えるかと思う。中学校は 2 0 0 人前後で変わっていない。私が感じるのは、高止まりでこれ以上増えることはないと思っており、これを減らすことが大事なことと思っている。学校での対応は、みんなが安心して学べる場所にしてほしいと。最近では、幼保小連携で幼稚園、保育所、小学校がまず連携するように盛んに言われており、私達もそのことは肝に銘じていろんな施策をしていきたいと思っている。だから授業改善、わかりやすい授業をやることが大事なことなのかなと。

それから児童生徒が主体的に参画できるように、児童会、生徒会活動を活発化させる。最近、非常に暑いというのもあって、中学生もポロシャツで、子供たちの意見を入れた校則や制服の見直しがあっていると思っている。

学級・職員室に温かみがあり、風通しのいい雰囲気心を心かける。明るく笑いのある学級をお願いしたい。

それから不登校に悩む保護者と課題意識を共有し、ともに手を携え解決を図るということ、悩んでいるのは子供たちだけではなく、その保護者の方も悩んでいるので、一緒になって解決を図っていく必要があるということです。

多くの人に関わるということ、ここには外の関係機関を書いていないが、学校の中で言えば、管理職のリーダーシップのもと、担任や学年主任、養護教諭、それから特別支援教育補助員、心の相談員が 2 0 名おり、少年センター相談員、スクールカウンセラー 1 1 名、県派遣が今年 1 名増、それからスクールソーシャルワーカー、SSW が 3 名、昨年度 2 名市で採用して 2 年目となる。今年度から採用したのが校内教育支援センター補助員 SSR です。これは居場所づくりということで、教室に入れなくても、別室登校ということでそこに補助員がついて、いろんな話を聞いたり、また一緒に食事

をしたり、そういう世話をしている方々です。今までは、先生たちが対応しており、そうするとほとんど空き時間がないということで、何とかならないかということで、今年度から5名採用した。実際に入れている学校から「非常にありがたい」と、「助かっています」という声があり、来年度はそれに付け加えることができないかと思い、努力をするように指示をしており、財政当局にも必要性を思わせるような、説得力のある説明が必要であると思っている。

3番目に多様なニーズへの対応ということで、外国籍児童生徒への支援です。

教科書が読めない外国籍の児童生徒に対しては、端末の中にある翻訳アプリ、カメラで教科書を撮影し、母国語に翻訳する機能があり、ベトナムの人には、教科書を撮影し、ベトナムのボタンを押すとベトナムの母国語に表記される。非常にいい機能です。外国籍の子供たちについては、義務教育の縛りはないので、絶対にしなければならないわけではないが、私達は市全体で、働く人も大事、そのお子さんも大事ということで、丁寧に対応していきたいということです。

特別支援教育の充実、特に該当児童生徒の義務教育9年間の学びを考え、小中学校で緊密に連携しながら、一貫教育が大事なところかなということです。

それから性同一性障害、性的指向、性自認への対応ですが、性の多様なあり方を知ること、男女別名簿とか制服等の見直しを推し進めている。もうほとんどの学校が名簿について男女別はないのではないかと思う。だから、制服等もズボンの着用が認められており、そういったことが進んでいっている。多文化共生や異文化理解教育に繋げていきたい。

行事関係ですが、図書館フェスティバルが7月5、6日に24市民団体グループが参加して非常に大盛況だった。

都市教育長協議会会議が7月17、18日に五島であった。13市の教育長、対馬市だけが欠席でしたが、その中でどんなことが話し合われたかということ、不登校の問題、先ほど私が話したような内容で、学校蛍光灯LED化、諫早市は全小中学校で9月までにLED化にするようにしており、着々と進んでいる。それから、学校給食の現状です。どこも値上がりといった面で苦勞されており、しかし、何とか無償化の道はないだろうか模索をされているように感じた。それから修学旅行の現状と保護者負担、修学旅行も物価高騰によっていろんな面で値上がりしている。だから上限をどこの市も決めているけども、それについて皆さんのところはどうか、といっ

た話があった。

なお本市が、10月の九州都市教育長協議会で長崎県が発表するということで、引き受けることとなった。飯塚市である。諫早市の取組を九州の方々に見てほしいという思いです。

それから25日にあった。昭和32年、諫早大水害犠牲者の冥福を祈願しての諫早万灯川まつりが25日にあった。非常に多くの人が参加した。

8月、全日本中学校バレーボール大会が17日から20日にかけて、諫早市と大村市で、決勝は大村市である。これは動員もかかっており、中学生そして先生方たちも大会運営にたずさわるということで、忙しいかなと思う。

「子どもが輝く未来フォーラム in 諫早」という催しを、18日の月曜日、サッカー日本代表監督の森保一さんが講演し、地域展開について話し合いをする予定にしている。

夏期巡回ラジオ体操が8月24日6時からNHKラジオで全国生放送される。中央交流広場です。

それから写真は、諫中バレー部が県大会で優勝をした。全国大会での活躍が期待される。

右上が図書館フェスティバルの開会式です。

それからALTの2名がアメリカに帰られて、今日2人、8月の6日に1人、3名が来られ、全部で10人になる。期待している。

以上が私の報告です。

《教育長の報告に対する質問・意見》

[委員]

SSRについて、学校への配置は常勤なのか。非常勤であればどういう頻度で配置されているのか。また、1学期間、SSRを配置してみて、成果や問題点など具体的にあったのか。

[学校教育課長]

1学期は、週に4回の配置です。現在5校の学校に行っている。2学期以降は、週3回になる。これをできるだけ週に5回できないかという要望も校長会からあっているので予算については頑張っていきたいと思っている。

あと、問題は特にあっていない。逆に成果でいうと、これまでは、一度も教室に入れなかった生徒さんがそこを経由して馴染んだことで、教室に入れたという嬉しい事例も聞いている。

また、小学校の免許を所持している人が中学校に配置され、メリットとして、ちょっと学習に関する遅れが出てしまって、足が遠の

いていた生徒さんが、小学校段階の学習から丁寧にやり直しをしてもらうことによって教室に入りやすくなったという情報があり、本当にありがたいなと思っている。このような活用を広げていきたいと思っている。

[教育長]

S S Rについては、非常に評判がいい。

[委員]

先ほど5校ということですが、希望が5校だったのか。5人しかいないので5校しか行けないのか。

[学校教育課長]

どこに配置したらいいかということで、現状、不登校児童生徒が多いところ、割りと規模が大きい学校に配置している。また今後は、人数を増やしていきたい。無理な場合は、週に4日や5日の中で変則的に地域に配置するなど、校長会からも声が上がっているので、柔軟に検討していきたいと思っている。

議 事

報告第14号 臨時代理の報告について（議会の議決を経る議案
についての意見の申し出について（諫早市多良見
のぞみ会館条例の一部を改正する条例について））

生涯学習課長 説明

質問・意見なし

了承

報告第15号 臨時代理の報告について（議会の議決を経る議案
についての意見の申し出について（財産の取得に
ついて（校務用端末購入）））

学校教育課長 説明

質問・意見なし

了承

報告第 16 号 臨時代理の報告について（議会の議決を経る議案
についての意見の申し出について（「令和 7 年度諫
早市一般会計補正予算（第 1 号）中、11 款教育
費」）

教育総務課長 説明

生涯学習課長 説明

質問・意見なし

了承

《非公開議事》

報告第 17 号 臨時代理の報告について（諫早市教育支援委員会
委員の委嘱について）

学校教育課長 説明

削除

了承

議案第 8 号 諫早市社会教育委員の委嘱について

生涯学習課長 説明

削除

原案どおり可決

議案第 9 号 諫早市公民館運営審議会委員の委嘱について

生涯学習課長 説明

削除

原案どおり可決

議案第 10 号 諫早市少年センター運営協議会委員の委嘱につい
て

生涯学習課長 説明

削除

原案どおり可決

議案第 11 号、諫早市図書館協議会委員の委嘱について

諫早図書館副館長 説明

削除

原案どおり可決

その他

教育総務課長

- 1 九州地区市町村教育委員会研修大会について
- 2 8月の定例教育委員会の日程について

教育長

九州都市教育長協議会について

17時15分閉会